

ACT-C 先導的物質変換領域

Advanced Catalytic Transformation program for Carbon utilization

(低エネルギー、低環境負荷で持続可能なものづくりのための先導的な物質変換技術の創出)

研究提案募集

研究提案締切：平成24年6月7日（木） 午前12時（正午）

募集対象となる
研究分野

- 有用物質へ変換する二酸化炭素還元法の創出
- 高収率、高効率、高選択、経済的、安全に不斉炭素 - 炭素結合等を直截的に生成する触媒的物質変換技術の創出
- 優れた機能を有する π 電子系分子の合成法の創出

研究領域名

低エネルギー、低環境負荷で持続可能なものづくりのための先導的な物質変換技術の創出

研究総括

國武 豊喜
(公益財団法人 北九州産業学術推進機構 理事長)

戦略目標

環境、エネルギー、創薬等の課題対応に向けた触媒による先導的な物質変換技術の創出

研究期間

5年以内（研究終了は最長で平成30年3月末日とすることができます。）

研究費

研究提案の内容に応じて3つの研究費種別から選択。
(右表の研究費総額は目安となります。この範囲に限定するものではありません)

【研究費種別 研究費総額の目安】

I	1億5千万円～3億円未満 (研究期間が5年の場合、年平均3千万円～6千万円程度)
II	7千5百万円程度 (研究期間が5年の場合、年平均1千5百万円程度)
III	4千万円程度 (研究期間が5年の場合、年平均8百万円程度)

応募者の要件

研究代表者となる方で本人が提案してください。

- (1) 研究提案者自らの研究構想に基づき、最適な研究実施体制により、自ら研究課題を実施できる研究者であること。ただし、研究提案者と主たる共同研究者が互いに入れ替わって、複数件の応募をすることはできません。
- (2) 研究提案者自らが、国内の研究機関に所属して当該研究機関において研究を実施する体制を取ること。

本研究領域の研究提案募集は本年度1回限りを予定しておりますので、ご注意ください。

- ◆ 研究提案は府省共通研究開発管理システム（e-Rad）にて行っていただきます。
- ◆ 募集説明会を大阪（5/9）、東京（5/21）両会場にて行います。また、東京会場では同日にシンポジウムを開催します。詳細・参加申込は領域ホームページをご参照ください。

領域HP公開中 <http://www.jst.go.jp/act-c/>

募集要領PDFのダウンロードや
募集説明会参加申込などが行えます。

お問い合わせ (独) 科学技術振興機構 研究プロジェクト推進部 ACT-C 担当
〒102-0076 東京都千代田区五番町7 K's 五番町 TEL.03-3512-3528 E-mail: info-act-c@jst.go.jp